

# 激流

MONTHLY GEKIRYU MAGAZINE

流通情報誌  
月刊 激流

2024年10月1日発行(毎月1回1日発行)  
第49巻第10号 通巻584号

# 10

2024



## 小売り・卸・メーカー

# 海外戦略の現在地

### 特別企画

## ピンチをチャンスに物流2024年問題対策

# クレオ パレット、オリコン洗浄の 自動化で 万全の衛生対策を構築



国際商業出版

# CREO®

# パレット・オリコンで 大切な商品を 汚していませんか？

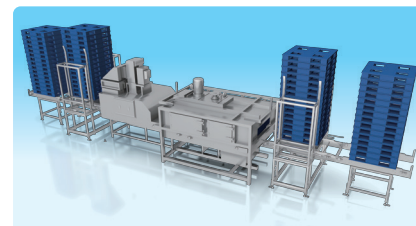
## 実はこんな異物が！



## 洗浄機はクレオにおまかせください！

### パレット洗浄脱水機

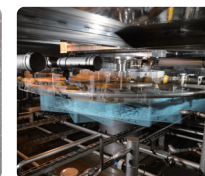
フォークリフトで投入、取出しをするだけの  
ラクラク洗浄。30~200枚/時まで、  
多様な機種をラインアップ。



低圧多水量方式で  
一気に丸洗い！

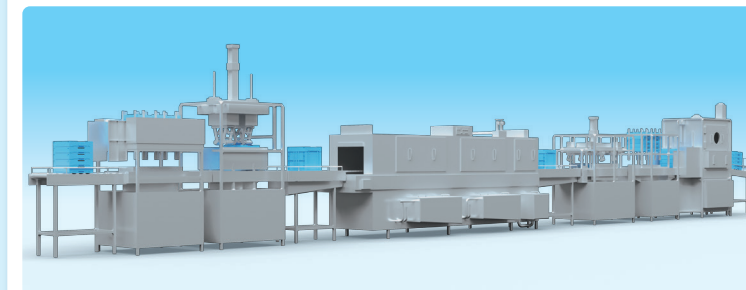


遠心脱水方式で  
内外面の水滴を除去！



### オリコン洗浄脱水機

キレイに洗ってしっかり脱水。多彩な自動化機器で省人化に貢献。



組立て、折畳みも自動化！



約1m角のコンパクトタイプの  
洗浄脱水機が新登場！



## さらなる省人化・CO2削減をご提案します。

### ロボット

投入・取出の  
自動化



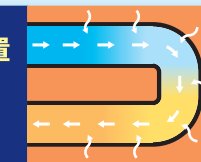
### AGV

搬送の  
自動化



### 排水熱回収装置

洗浄後の排水を  
活用しCO2削減



美感、衛生、環境の  
株式会社 **クレオ**

東京本社 東京都中央区八丁堀3-19-9 ジオ八丁堀 TEL:03-3553-1900 FAX:03-3553-6330  
大阪 TEL:06-6748-3955 名古屋 TEL:0568-68-7755 九州 TEL:092-435-2707 北海道クレオ TEL:011-786-2640  
ホームページもご覧ください。 [クレオ 衛生](#) [検索](#)



# 特別企画 ピンチをチャンスに物流「二〇二四年問題対策

## クレオ パレット、オリコン洗浄の自動化で 万全の衛生対策を構築

「省人化」「CO<sub>2</sub>削減」「安全・安心」で  
国際物流総合展に出展

食品や日用品を運ぶパレット、オリコンなど物流関連容器の衛生対策がより求められるようになってきた。配送センター等ではパレットやオリコン、流通コンテナのほか、CK（セントラルキッチン）では工場内で使用するコンテナ、器具、床洗浄まで衛生対策が必要。洗浄のことならトータルで提案できるクレオの存在感が一段と高まっている。

クレオは一九七六年の創業以来、一貫して食品工場の衛生に携わり、ハード、ソフト、メンテナンスを一気通貫で提供。小売業や卸売業、物流企業などでも高く評

価され、容器洗浄機市場では六割以上のシェアを誇り、一万拠点以上で採用されている。

こうした状況下でクレオは、配送センターやPC（プロセスセンター）が喫緊の課題として挙げる「省人化」「CO<sub>2</sub>削減」「安全・安心」の三テーマに沿うべく、九月一〇〜一三日開催の「国際物流総合展二〇二四」に出展。最新の洗浄機と多彩な自動化（マテハン）機器を展示し、トップメーカーとして三つの課題解決を具体化する取り組みを展示する。名倉豊夫社長は「当社は洗浄機を活用することで容器の衛生レベルを上げる『安全・安心』、洗浄機とマテハン機器を組み合わせた『省人化』、洗浄・乾燥工程で蒸気使用量を抑制する

『CO<sub>2</sub>削減』を提案してまいります」と強調する。

特に二〇二四年問題から注目を集め、急速に移行が進んでいるパレットの衛生対策には、「パレット洗浄脱水ライン+ロボット」を初披露。段積みされたパレットをロボットが一枚ずつ洗浄機に投入すると、圧倒的な水量で全体を洗浄し、回転ブラシで黒ずみ汚れも一掃。その後の遠心脱水で水滴が除去されパレットの段積みまでを行う工程となっている。ロボットを活用することでパレットを一時間三〇〇枚まで高速処理するとともに、指定のラインへの振り分け、段積みができるため、レイアウトの自由度がアップし、省スペース化にもつながる。クレオでは設置

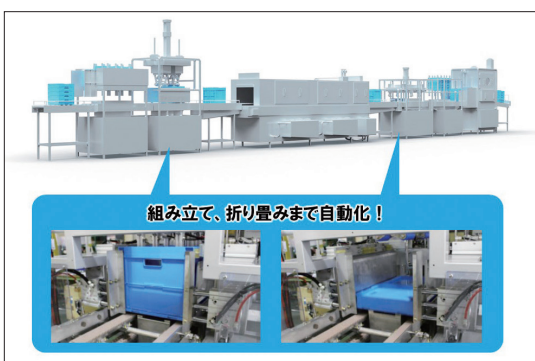
スペース、洗浄量などに合わせて一時間あたり三〇〜三〇〇枚の洗浄機をラインアップ。二〇二四年問題対策で広がるパレット洗浄のニーズに応えていく構えだ。

最新の洗浄機と多彩なマテハン機器で  
食品日用品のオリコン洗浄を浸透させる

オリコンも個配が増えている生協やネットスーパー、青果物の陳列など、一般消費者向けの場所でも使われ使用頻度が高い。当然、一般消費者から衛生意識への関心も高まっている。名倉社長は「ドラッグストアでも生鮮三品や惣菜を扱うことで、食品と日用品のオリコンの混載が増えています。室



ロボットがパレットを1枚ずつ洗浄機に投入「パレット洗浄脱水ライン+ロボット」



組み立て、折り畳みまで自動化!

組み立てから折り畳みまで自動化した「オリコン洗浄脱水ライン」

外に置かれるケースが多く、汚れが付きやすいオリコンの徹底洗浄には、『安全・安心』な商品の提供に必要不可欠。当社は洗浄機をご提供することでオリコンの衛生レベル向上と、洗浄の省人化に貢献してまいります」と力を込める。

今回、クレオは「オリコン洗浄脱水ライン+AGV」を出展。畳まれて重ねられたオリコンの段バラシから人手が必要な組み立てや折り畳み、洗浄、脱水、段積みまでの一貫した作業工程をすべて自動で行い、一時間一〇〇〇枚ほどの大量処理を可能にする。さらに洗浄前後の人手で行うオリコン搬送の省人化まで提案。「AGV」を活用することで、洗浄前のトラックバスから洗浄室、洗浄後の仕分け室への搬送の工数削減が期待できる。

また処理能力が少ないセンター向けの「パッチ式オリコン洗浄脱水機」を初披露する。ドライ物流で使用する五〇リットルタイプのフタ付きオリコンに対応。折り畳まれたオリコン四枚を入れて起動ボタン

を押すと、洗浄槽に水を貯めて浸漬し、その後回転しながら全体を丸洗いする。すぎの後の、高速回転の遠心力で脱水を行い、一時間で一二〇枚程処理ができる。約一辺角のコンパクトサイズでしかも電気と水しか使用しないため設置は簡単。センターの空きスペースに設置し、時間に余裕がある時に洗浄するという運用にも適している。

クレオでは、「CO<sub>2</sub>削減」や光熱費の削減の取り組みにも力を入れていく。「新型排水熱回収装置（特許出願中）」は、洗浄後の排水の熱を利用し、すぎに使用する水を加温する装置。六〇度の排水を回収し、装置内で熱交換して一〇度の水道水を三六度まで昇温できる。同社の試算では、前述の条件で使用した場合、年間のCO<sub>2</sub>排出量を約一六ト、燃料費を約六〇万円削減できるといふ。同装置は従来機の構造を見直し、



フタ付きオリコンを1時間に120枚ほど洗浄脱水処理できる「パッチ式オリコン洗浄脱水機」

熱効率を向上させるとともにサイズをコンパクト化。洗浄機の投入口の下にも設置でき、既設の洗浄機への後付けも可能だ。

名倉社長は「人手不足が課題となっている物流業界では、パレットやオリコン、コンテナなどの利用が一層広がりを見せています。大事な商品を運ぶ各種容器の衛生レベルを向上したいが、人手不足で洗浄工数が思うようにいかないという悩みを持つ企業様は多いと思います。当社は洗浄機を通じて衛生レベルの向上、省人化、さらにCO<sub>2</sub>削減、光熱費削減といった課題解決に取り組んでまいります」と力強く語った。



クレオの名倉豊夫社長